

平成29年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第3回）議事要旨

1 日 時 平成29年7月25日（火）13：30～17：00

2 場 所 新見市役所南庁舎 3階会議室3B

3 出席者

(1) 評価委員会 新中委員長、森口委員、杉委員

(2) 事務局 林次長、谷本補佐、岡本主査

4 議 事

(1) 平成28年度実績報告書及び財務諸表の評価等について

第2回評価委員会での新見公立大学からの説明に基づき、各委員が評価した内容を発表し、委員会としての意見をまとめた。

今回の審議結果に基づき、次回評価委員会（7月27日（木）午後3時から）で、事務局がとりまとめた実績報告書の内容を確認し、引き続き財務諸表及び全体評価について審議することとなった。

詳細は、以下のとおり。

委員発言要旨	取りまとめ結果
<p>[項目別評価]</p> <p>I. 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育</p> <p>1) 教育の内容</p> <p>P 1</p> <p>○全体的には、質の高い教育が出来ていると思われる。</p> <p>○地域とのつながりに力を入れられており、活動も広がっている。</p> <p>P 2</p> <p>【看護学部看護学科】</p> <p>○看護師の国家試験合格率100%、全員が志望進路に決定するなど、良い実績を伴っている。</p> <p>○倉敷成人病センターとの協働による看護研究といった新しい取り組みは評価できる。</p> <p>○「指導教員」という表現が多数有り、教員の支援が見受けられる。</p>	<p>○サテライト・ディを拡大して実施したり、療養音楽の開催など地域とのつながりを重視した取り組みが図られていることや、きめ細やかな学習支援体制への着実な努力が評価できる。</p> <p>(看護学部看護学科)</p> <p>・サテライト・ディの開催など地域との交流活動を定着させていることや、看護師の国家試験合格率100%を達成するなど質の高い教育成果を挙げていることが評価できる。</p>

<p>P 3</p> <p>【大学院看護学研究科】</p> <p>○金曜の夕方から土曜に行くなど、社会人の大学院生に配慮した教育計画としており、評価できる。</p> <p>○学生（大学）の質向上に向けて教職員共によく頑張っている。</p> <p>【助産学専攻科】</p> <p>○助産師国家試験の合格率は、かなり低いと思われる。</p> <p>P 4</p> <p>【幼児教育学科】</p> <p>○「にこたん」の活動については、うまく機能していると思われる。</p> <p>○こどもフェスタは、素晴らしい取り組みであった。内容は変わっても、引き続き頑張してほしい。</p> <p>P 5</p> <p>【地域福祉学科】</p> <p>○海外研修生が昨年より増加しており、国際化に取り組んでいると思われる。</p> <p>2) 教育の実施体制</p> <p>P 6</p> <p>○「新見たまがき賞」については、新しい取り組みである。</p> <p>2 研究</p> <p>P 7</p> <p>1) 研究の内容</p> <p>2) 研究の実施体制</p>	<p>(大学院看護学研究科)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人の院生にも配慮した教育計画を実施し、修士の学位取得率100%を達成した。また、大学院教授会は、昨年を上回る8回開催し、教育内容の資質向上を図ったことが評価できる。 <p>(助産学専攻科)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師国家試験合格率が約30%であったことについては、内容を分析して、来年に向けて努力してほしい。 <p>(幼児教育学科)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にいみ子育てカレッジは、地域の実情に合わせて内容の充実を図りながら取り組み、教育研究成果を継続的に地域に還元していることが評価できる。 ・「にいみゆめのぼけっと」については、新しい取り組みであるが、多数の来場者もあり、評価できる。 <p>(地域福祉学科)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生が英語文化に触れる機会を増やし、海外研修に積極的に参加していることは、評価できる。 <p>・特に意見なし</p> <p>・特に意見なし</p>
--	--

<p>○外部資金である補助金等の申請件数は、平成27年度に比べて減っている。</p> <p>P 9</p> <p>3 学生の確保及び支援</p> <p>1) 学生の確保</p> <p>○学部名を変更したことは、学校のイメージも変わるので、丁寧に変更したことをPRしなければいけない。</p> <p>P 1 0</p> <p>2) 学生の支援</p> <p>○ももパト隊、機能別消防団員の結成は、新見市独自の取り組みであり、良いことである。</p> <p>○「保健管理センター」へ医療スタッフを配置し、学生へのメンタルヘルス体制を整えていることは評価できる。</p> <p>II. 社会貢献に関する目標を達成するため にとるべき措置</p> <p>1 地域社会への貢献</p> <p>P 1 2</p> <p>○「にのみ塩から子育成事業」など多数のボランティア活動に学生が参加することで良い経験になっている。</p> <p>○交流を兼ねて大学の教員も様々な活動に参加してほしい。</p> <p>P 1 3</p> <p>III. 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善及び効率化</p> <p>P 1 4</p> <p>2 人事の適正化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内容について確認する。 ・特に意見なし ・機能別消防団員への加入者が昨年より増加しているのは、評価できる。 ・保健管理センターの体制強化については、四大化するうえで重要なポイントになるので、重点的に対応してほしい。 ・学生が「にのみ塩から子育成事業」などの活動にボランティアとして参加していることは、良い取り組みとして評価できる。 ・特に意見なし ・特に意見なし
---	--

<p>IV. 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 自己収入の確保</p> <p>2 外部資金の獲得</p> <p>3 経費の抑制</p> <p>○電気料については、新しい校舎が完成した後、新電力も含めて検討すること。</p>	<p>・電気料については、契約金額だけでなく、サービス体制も含めて今後検討していただきたい。</p>
<p>P 1 5</p> <p>V. 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 自己点検及び自己評価</p> <p>2 情報公開及び情報発信</p>	<p>・特に意見なし</p>
<p>P 1 6</p> <p>VI. その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 施設・設備の整備及び活用</p> <p>2 危機管理及び安全管理</p>	<p>・特に意見なし</p>
<p>P 1 6</p> <p>VII. 予算、収支計画及び資金計画</p>	<p>・特に意見なし</p>
<p>VIII. 短期借入金の限度額</p>	<p>・特に意見なし</p>
<p>P 1 8</p> <p>IX. 出資等に係る不要財産又は出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産</p>	

<p>がある場合には、当該財産の処分に関する計画 ～該当なし～</p>	<p>※該当なし</p>
<p>X. 前号に規定する財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画 ～該当なし～</p>	<p>※該当なし</p>
<p>XI. 剰余金の使途</p>	<p>・特に意見なしとする。</p>
<p>XII. 新見市地方独立行政法人法施行規則で定める事項 ～該当なし～</p>	<p>※該当なし</p>

(2) 次回開催日について

- ・平成29年7月27日（木）15時からとした。

以上